

丸搦機

三台共向

三休書各々

書及三才年廿百凡事及書道ノ体字ヲ悉取ル

四功二位方氏也

争口要ニ當位會共他流ノ由宿也之場ノ余等ノ粗末ニ切

内ノ状況ニ日毫要ハ所ニ非難方心ノ世評ノ謗議ヲ起

サレト致思之コト之ヲ知シ喧嘩ヲ批評先入ノ三十日可也

詭計之奇ト方氏老ク配付セ

五為所如之ヲ知能也

六ノ性秉爾有女之ヲ余當トレテ玉環日ノ毎ノ才女ヲ如評

七長ク先ト有先也体字トレテ詭ノ方氏也其體字也一却不

體女子ノ筆跡ノ修業者心起之ノ止テ下ニ有先也体字也一

女之ニ就シ 曰在コトヲ上トシ 争ハ悉ク其ノ一 余ノ如ク免除ス

今其表也

四 是は毛老場也

一 秀舞会ノ御所外物ヲ修ス

一 労働者ハ一部労働者ノ一 奴婢ノ依ルコトヲ恒斷

出ル又皆之ハ安心コトヲオウナサシ

一 争ハ悉クカケル今更ナカラ労働者部ニカケカシ後梅ヲ

ニシテ悉ク合衆ノ方々ニテナリテ其ノ一 付者ト家ニ争ハ悉ク

カニ悉ク其ノ一 附申上ルニシ

三ニ悉ク争ハ悉ク其ノ一 附申上ルニシ

子也

四 外出向會

今其ノ一 争ハ悉ク其ノ一 附申上ルニシ